



# 個人投資家向け会社説明会



つなぐを化学する

## 荒川化学工業株式会社

常務取締役 経営企画室長  
延廣 徹

2016.9.1.

# 本日の内容

1. **ネバネバ！ロジンのチカラ**
2. **ココにも！荒川化学**
3. **ARAKAWA WAY 140年の道のり**
4. **次代へつなぐ、中期経営計画**
5. **株主・投資家さまとの関わりあい**

# ネバネバ！ロジンのチカラ

ロジンとは松脂を精製してつくられる樹脂のこと。  
松の木にキズをつけると、**ネバネバした松脂**が  
にじみ出てきます。



# 地球にやさしい天然資源



ロジン

# 多種多様なロジンの用途



野球のロジンバッグ



バレエのトゥシューズ



ヴァイオリンの弓



ノアの方舟にも！？

# ロジンができるまで

採脂



集荷



入荷



ロジン  
完成!

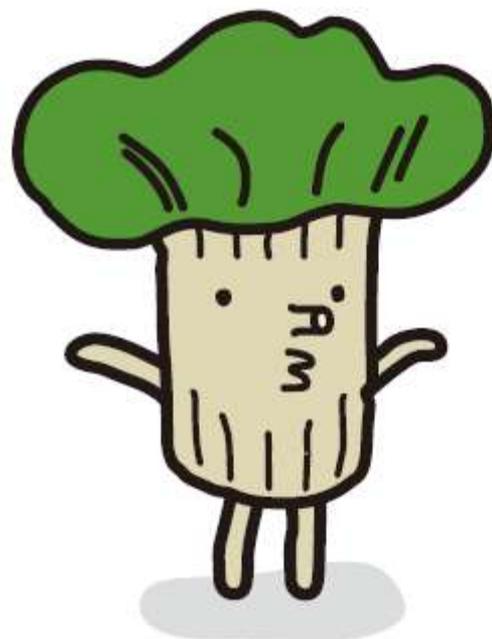


蒸留



# マツタロウとロジーナ紹介

ふたりは、**松の妖精の子供**。ふだんは松林に住んでいるけど、ときどき街でも遊んでいます。松の木からロジンがとれることは知っていたけど、**こんなところにも役立っていたなんて！**と発見が多くて、街で遊ぶのがますます楽しくなってきました。  
かくれんぼが大好きだから、**あなたの近くにも隠れているかもしれませんよ。**



**マツタロウ**  
2006年誕生



**ロジーナ**  
2016年誕生



# ココにも！荒川化学

私たちの技術は、身近なところで使われています。  
 その特徴は、何かと何かを「**つなぐ**」こと。



# 紙

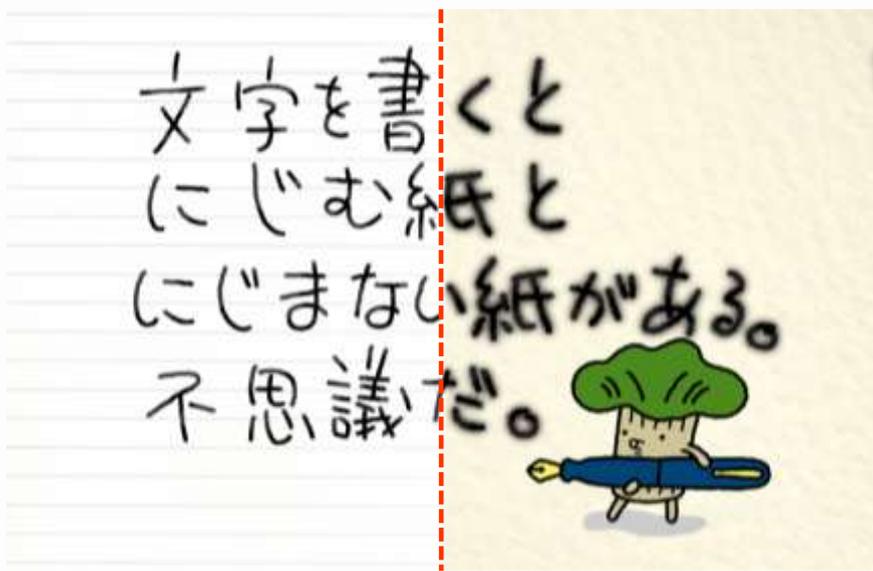
国内シェア No.1!

サイズ剤

国内シェア No.1!

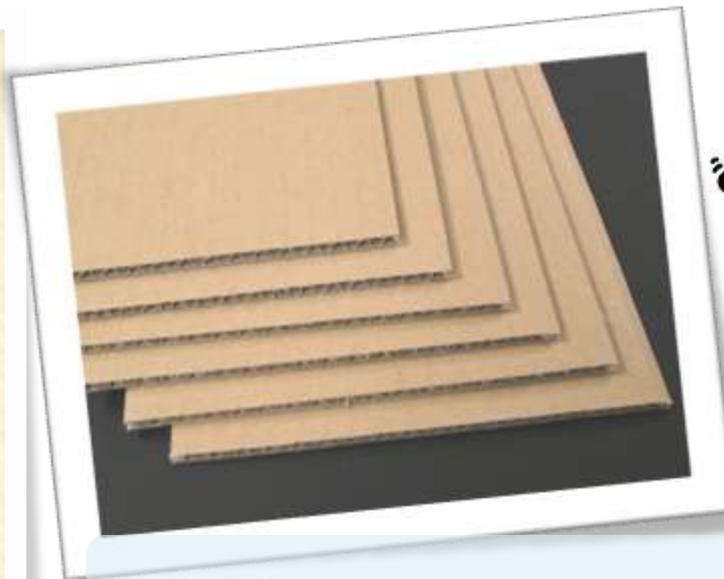
紙力増強剤

## にじみを防ぐ。丈夫にする。



サイズ剤あり

サイズ剤なし



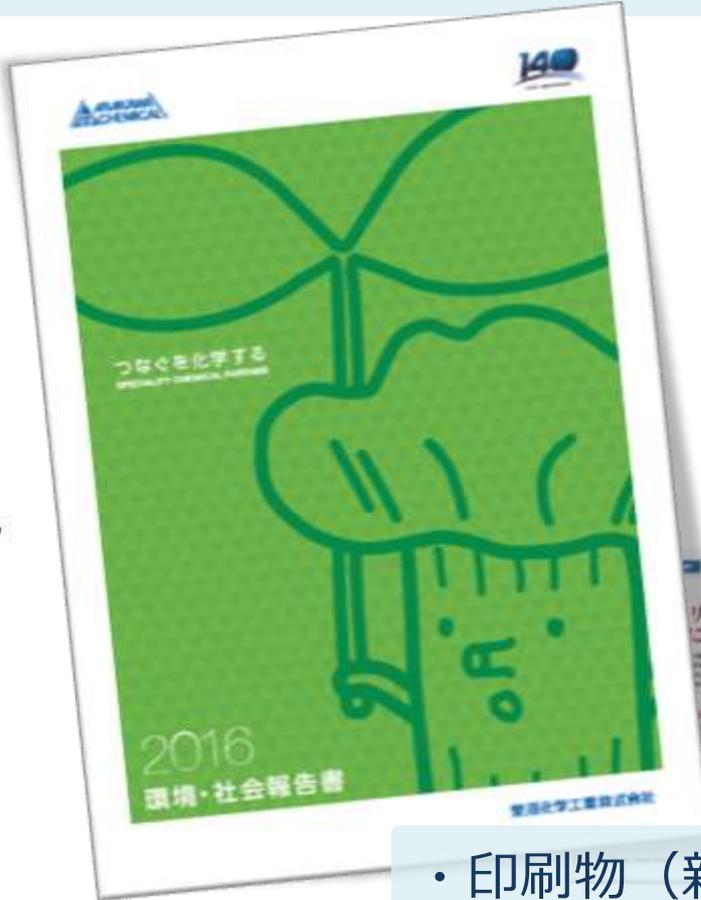
- 洋紙
- 段ボール
- ティッシュペーパーなど

# 印刷インキ

国内シェア No.1!

印刷インキ用樹脂

印刷を**綺麗**に、**鮮やか**に。



・印刷物（新聞、雑誌など）

# 粘着・接着剤

国内シェア No.1!

粘着・接着剤用樹脂

世界シェア 10%!

水素化石油樹脂

## くっつくチカラをコントロール。

- ・ 接着剤
- ・ 粘着テープ
- ・ 本の背表紙など



水素化石油樹脂  
アルコン

- ・ 紙おむつ用接着剤
- ・ カップ容器用ふたシール
- ・ 食品ラップ添加剤など

医療用

電子材料

世界オンリーワン！

超淡色ロジン

幅広い分野で活躍！

光硬化型樹脂

人と環境にやさしい素材。  
汚れやキズ付きから、表面をまもる。

- ・医療用ハップ剤
- ・鉛フリーはんだ用フラックス
- ・光学フィルム用粘着剤
- ・3Dプリンター材料など



超淡色ロジン  
パインクリスタル



- ・スマートフォン
- ・ノートパソコンなど

光硬化型樹脂  
ビームセット

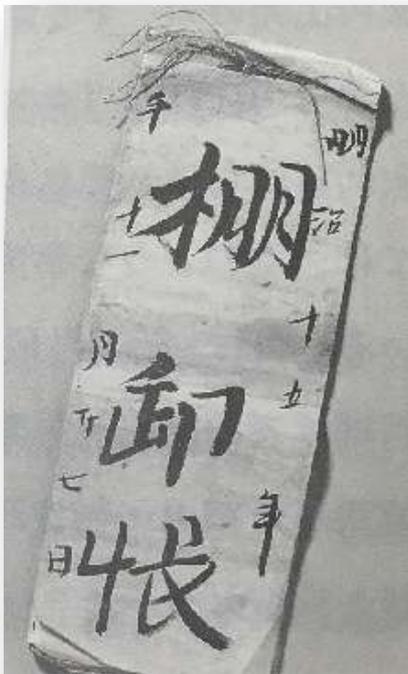
# ARAKAWA WAY 140年の道のり

個性を伸ばし  
 技術とサービスで  
 みんなの夢を実現する



# 明治9年、大阪 道修町で創業

- ・ 安政3年（1856）には生薬商「玉屋」を営んでいたが、「荒川政七商店」と改名した明治9年（1876）を創業年としている。
- ・ 屋号「玉屋」の商標はカクタマ印（玉に□）で表記。



明治15年の棚卸帳



創業当時の看板

# 行動力と創意工夫、そして**製造業へ**

- ・ 外国人商人との積極的取引をおこなった。
- ・ 大手同業者ができなかった軍の入札に創意工夫で製品納入を実現し、注目を集める。

## 明治末期の道修町

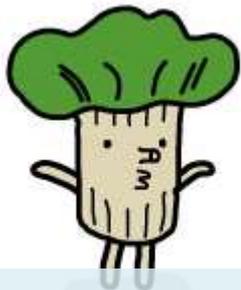


荒川 ハツ

二代目政七の早世で  
3人の幼子を抱えながら  
家業を継いだ。

# ロジン関連製品のパイオニア

- ・ 1914年、日本で初めて松脂からガム・テレピン油を製造、翌年ロシアにロジン輸出も。
- ・ 国内にとどまらず、欧米、アジアを幾度となく視察し、海外展開を進める。



純国産ロジン



松脂の買い付け





戦時中の生松脂採取



船での運搬

工場の様子



# 大阪から世界へ

- ・ 1950年代、「サイズパイン」はサイズ剤の代名詞となるまでに成長。
- ・ 1967年、初の海外拠点となる日台合併の天立化学工業を設立。



アジアなどへの輸出



天立化学工業（台湾）

# 広がるグローバルネットワーク



## 海外事業所

### ● 製造・販売拠点

荒川ヨーロッパ（ドイツ）  
 広西梧州荒川（中国）  
 南通荒川（中国）  
 荒川ケミカル（タイランド）  
 台湾荒川

### ● 販売拠点

荒川化学合成（上海）  
 荒川ケミカル（米国）  
 日華荒川（台湾）  
 ポミランテクノロジー（台湾）  
 香港荒川

## 国内事業所

### 製造拠点

大阪工場  
 富士工場  
 水島工場  
 小名浜工場  
 釧路工場  
 鶴崎工場

### 研究所

研究所（大阪）  
 筑波研究所

### 販売拠点

本社・支店2・営業所3

## 国内関係会社

ペルノックス（秦野）  
 高圧化学工業（大阪）  
 山口精研工業（名古屋）  
 カクタマサービス（大阪）



# 荒川らしさを次代に伝えていく



お歳暮・ランドセル贈答



懇親会



出張授業



アカマツの植林活動

# 業績推移



# 次代へつなぐ、中期経営計画

第4次中期5カ年経営計画（2016～2020年度）

## *Dramatic* **SHIFT 1**

永続的な成長のため、劇的な経営資源の再配置や最適化により、事業の変革を実現し、全社“**1**”丸となって真のグローバル化を目指す。

# 経営目標（連結）

百万円

	2015年度	2018年度 (目標)	2020年度 (目標)	5カ年 伸率%
売上高	79,119	88,000	100,000	+26.4
営業利益	3,639	4,600	5,800	+59.4
経常利益	3,851	4,800	6,000	+55.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,311	2,900	3,700	+60.1
ROE	5.0%	—	≥6.5%	

# 基本方針

## **SHIFT** 実現体制の構築と事業の新陳代謝の実践

### 1. **SHIFT** 実現体制の構築

いかなる変化にも臨機応変に対応し、持続的な成長を続けるために、経営資源の適正な配置により事業の変革を推進し、現状からシフトさせる。

### 2. 事業の新陳代謝の実践

**SHIFT** 実現体制のもと、各事業のミッションを明確にし、集中的、効率的な経営資源を投入することで事業の新陳代謝を促進する。

### 3. 真のグローバル化とガバナンス体制強化

2020年に海外売上高450億円、海外売上高比率45%の達成とアジアNo.1事業の獲得を目指す。さらに、創業150年を迎える2026年には世界No.1事業を有する真のグローバル企業への成長を目指す。また、ガバナンス体制を強化し、経営理念共有を通じて根幹の揺らぐことのない経営を実践する。

# SHIFT 実現体制の構築

経営資源の再配置により事業を変革し、**環境の変化**や**顧客ニーズ**に対して**速やかに**、**機動的に**対応できる体制を実現する。



事業本部/研究開発本部/生産本部/管理本部を新設、  
資材戦略部を加えた4本部1戦略部を中心とした**機能本部制**を導入。

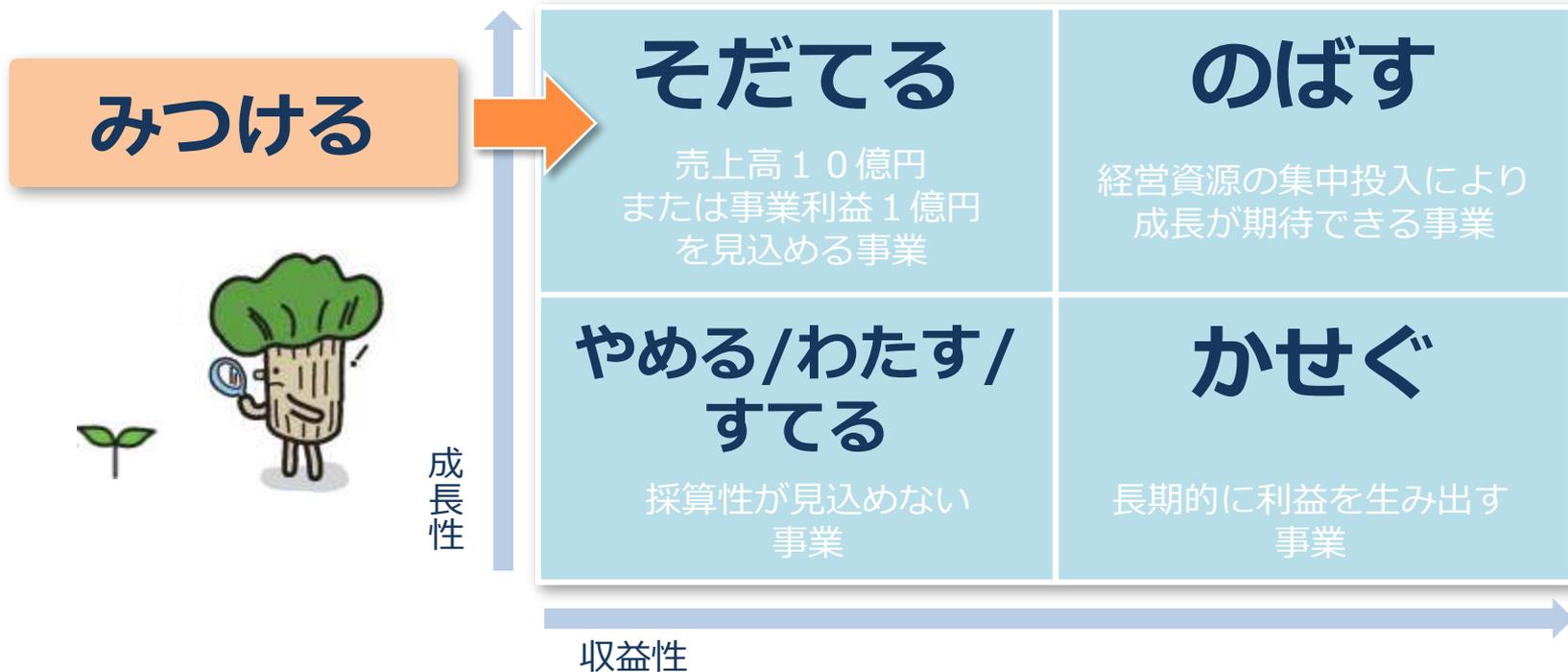


『果たすべき機能』を最大化



# 事業の新陳代謝の実践

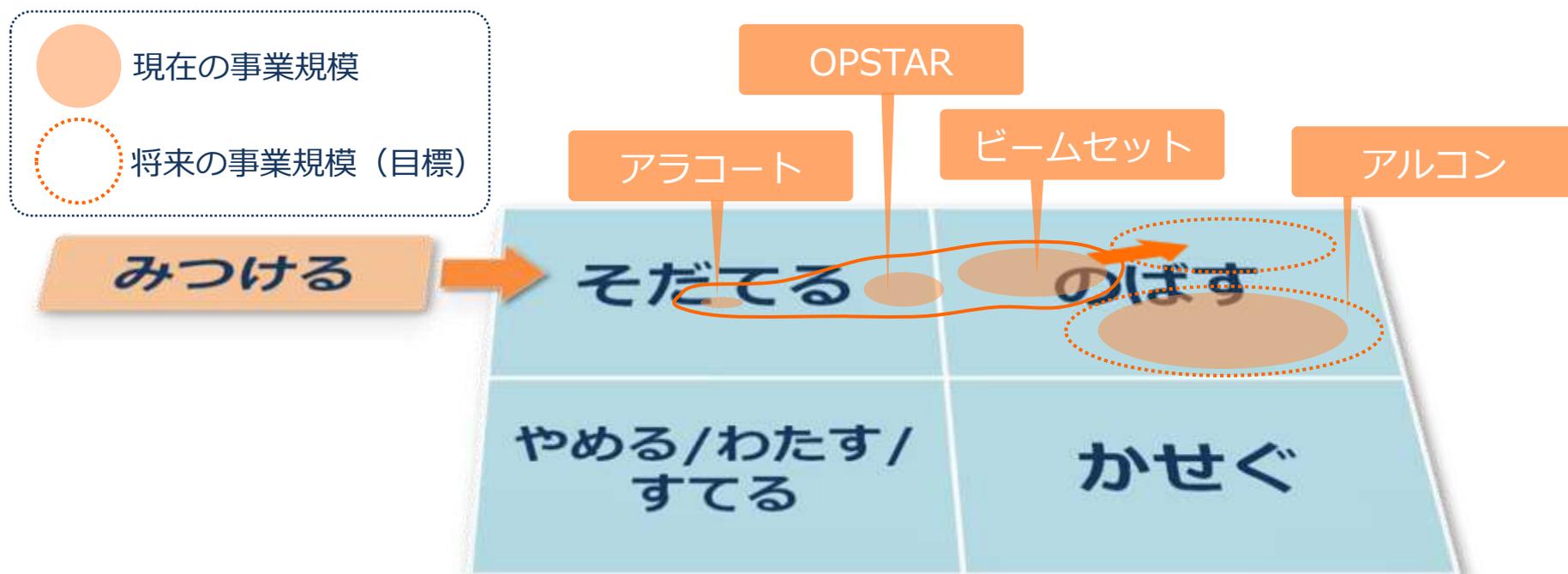
各事業をミッションに分類。 **戦略を明確にし、実行する。**



- 事業戦略評価機能による事業評価と経営資源の配分で、研究資源を機動的に投入。
- 新規事業探索は、「みつける」ミッションとして、社長直轄の「つなぐ推進チーム」を中心に、グループ全体の探索活動を加速。

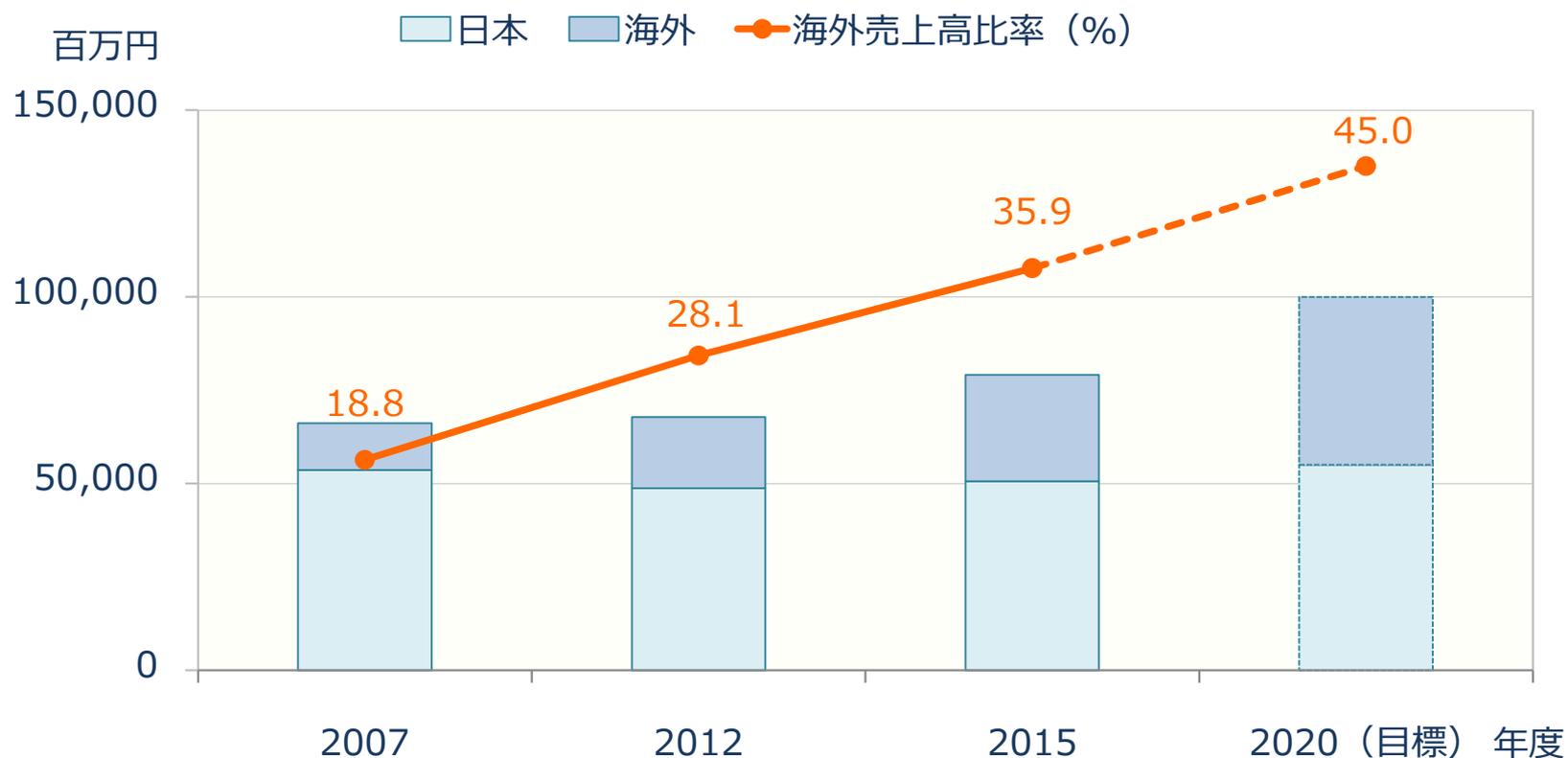
# 「事業の新陳代謝」の進捗

- ・ 水素化石油樹脂「アルコン」の共同事業化検討開始  
⇒原料の効率的・安定的調達、インフラ有効活用
- ・ JSR(株)液晶ディスプレイ用途の機能性コーティング剤「OPSTAR®」事業譲受 (2016.10予定)  
⇒「OPSTAR®」と光硬化型樹脂「ビームセット」やフィルム用機能性コーティング剤「アラコート」などとの相乗効果を高め、事業拡大へ。



# 真のグローバル化

2020年までに各分野でのアジアNo.1事業の獲得し、海外売上高450億円、海外売上高比率45%を目指す。さらに、2026年には世界No.1事業を有する真のグローバル企業を目指す。



# ガバナンス体制強化

経営理念の共有と実践（※**KIZUNA**活動）の継続により、根幹の揺らぐことのない経営を実践する。それを踏まえて、リスク管理や内部統制制度、コンプライアンス、コーポレートガバナンス・コードへの取組みを徹底し、中長期的な収益性・生産性を高め、好循環につなげることで企業価値の向上と社会貢献に努める。

※**KIZUNA**は、“**ARAKAWA WAY** 5つの**KIZUNA**”の略称であり、当社グループの大切にしている価値観・行動指針を明文化したもの



集合研修  
(**KIZUNA**ワークショップ)



5つの価値観・行動指針

# 連結指標

	2015年度	第4次中計期間 (2016年度～2020年度)
総投資金額（5年間累計）	約90億円 （3年間）	約300億円 （M&A枠50億円含む）
減価償却費	27億円	40億円（最終年度）
研究開発投資	28億円	40億円（最終年度）
ROE	5.0%	6.5%以上（最終年度）
・収益性（当期純利益率）	2.9%	3.7%以上 収益力の向上
・効率性（総資産回転率）	0.9	1.0倍以上 資産効率の改善
・健全性（財務レバレッジ）	1.8	1.7～2倍 財務健全性の維持

当社グループにおいては、ROE（自己資本純利益率）について売上高当期純利益率を向上させることが最も重要なファクターであると考えています。

# 株主・投資家さまとの関わりあい

株主総会（本社開催）



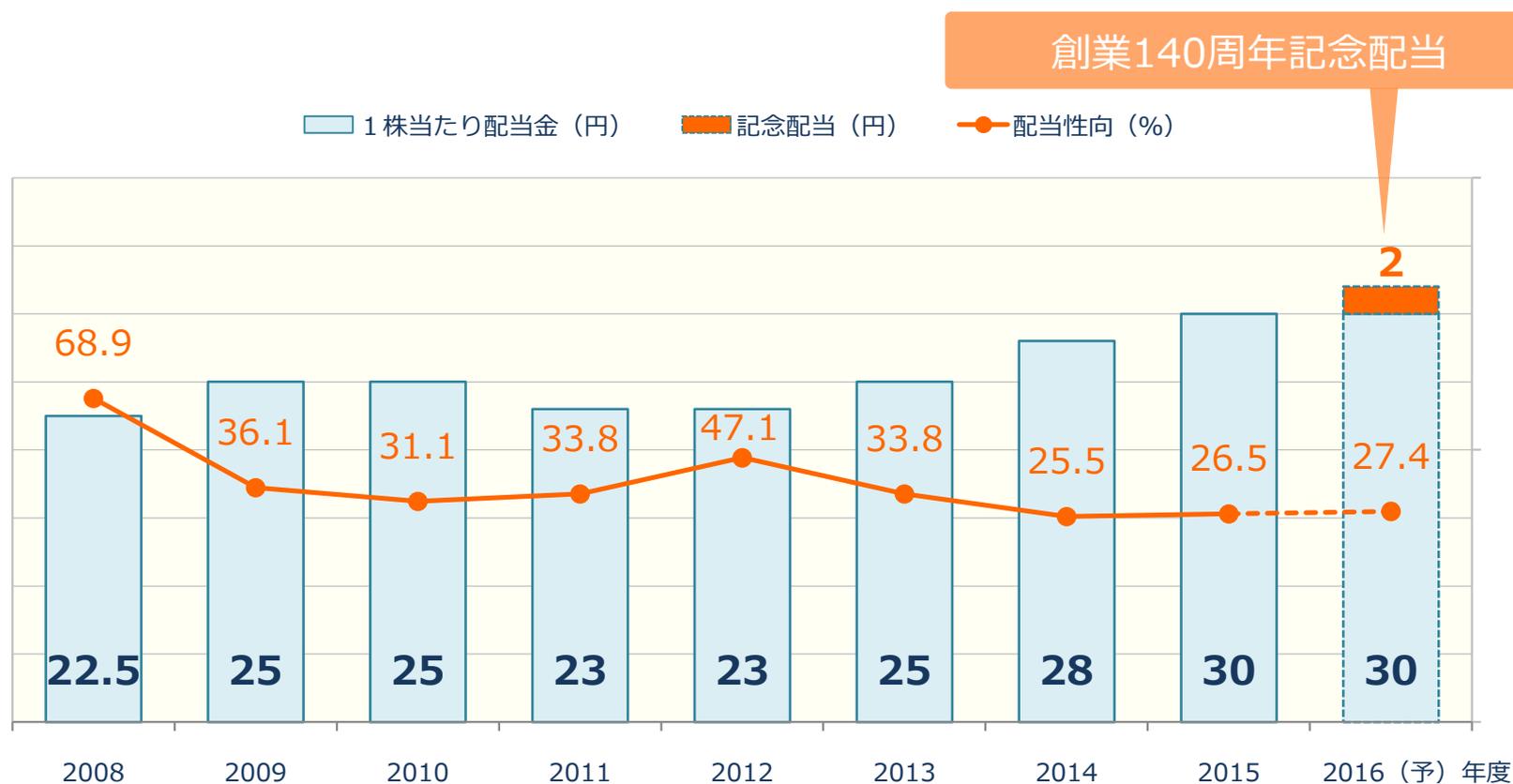
個人投資家説明会



手土産の荒川せんべい

# 配当金の推移

配当性向は安定的、継続的かつ積極的を基本方針として**30%**を目指す。



# 株価推移

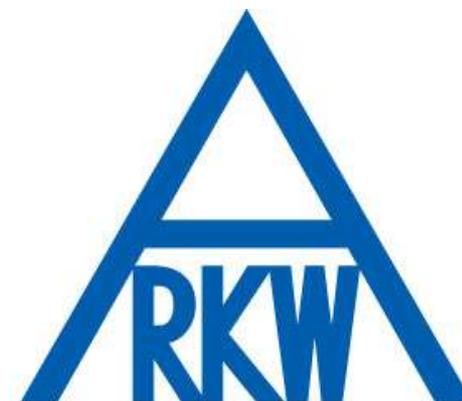


# 株式情報

証券コード	4968
決算期	3月
上場取引所	東証1部
単元株	100株
株価	1,113円 (2016年8月29日 終値)
最低所要金額	111,300円
配当利回り	2.88%
P E R	9.52倍
P B R	0.49倍
発行済株数	20,538,900株 (2016年6月末現在)
長期発行体格付	A - : 安定的 (J C R)

# 会社概要

商号	荒川化学工業株式会社
所在地	大阪府中央区平野町1丁目3番7号
代表者	取締役社長 谷奥 勝三
創業	明治9年（1876年）
会社設立	昭和6年（1931年）
資本金	32億9,372万円
従業員数	1,422名（連結）
主要取引先 （五十音順）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・王子ホールディングス</li> <li>・関西ペイント</li> <li>・JSR</li> <li>・東洋インキSCホールディングス</li> <li>・日東電工</li> </ul>



1926年（大正15年）商標登録

当時としてはモダンなアルファベット表記

# 沿革

1876年	(明治9年)	大阪で生薬商として創業
1914年	(大正3年)	嶋野工場を開設し、ロジンの製造開始
1928年	(昭和3年)	ロジン系塗料用樹脂の製造開始
1937年	(昭和12年)	ロジン系印刷インキ用樹脂の製造開始
1954年	(昭和29年)	製紙用薬品（サイズ剤）の製造開始
1967年	(昭和42年)	台湾に天立化学（現 台湾荒川化学）を設立
1977年	(昭和52年)	荒川林産化学工業(株)から荒川化学工業(株)に改称
1995年	(平成7年)	中国に梧州荒川化学を設立
1999年	(平成11年)	大証第二部に株式上場
2003年	(平成15年)	東証・大証第一部に株式上場 日本ペルノックス（現 ペルノックス）が当社グループに加入
2004年	(平成16年)	中国に南通荒川化学、広西荒川化学を設立
2008年	(平成20年)	中国に広西梧州荒川化学を設立
2010年	(平成22年)	ダウ・ケミカル社のドイツの「アルコン」事業を取得
2011年	(平成23年)	中国に荒川化学合成（上海）有限公司を設立
2012年	(平成24年)	台湾に柏彌蘭科技股份有限公司（ポミラン・テクノロジー社）を設立
2014年	(平成26年)	台湾に日華荒川化学股份有限公司を設立
2015年	(平成27年)	山口精研工業が当社グループに加入

## 見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

# 荒川化学工業株式会社

